

平成 28 年度 日本医療研究開発機構委託研究開発費（AMED）に係る

利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 29 年 1 月 28 日

橋渡し研究加速ネットワーク 新規開発シーズ（シーズ A:岡山大学公募）

研究開発課題名（実施内容）：人工転写因子の細胞・マウスへの遺伝子導入および細胞・マウス  
での機能解析

研究開発分担者：総合外科学・准教授・深澤 拓也

川崎医科大学総合外科学教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 27 年度における奨学寄附金の提供団体を以下に示す。

企業名：ファイザー株式会社、中外製薬株式会社、武田薬品工業株式会社